

平成29年 2月22日

平成29年度 自動走行実証推進事業への応募申請書

市町村名		豊明市
連絡先	部署名	行政経営部 とよあけ創生推進室
	担当者役職・氏名	主査 近藤 尚幸
	電話番号	0562-92-8362
	FAX番号	0562-92-1141
	メールアドレス	sousei@city.toyoake.lg.jp

○ 本事業への応募理由

本事業への応募理由、狙い等について、自動走行システムへの期待やそれを活用することにより解決すべき行政課題を含めて記載してください。併せて、実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等も記載してください（今年度実施した地域におかれては、その点も踏まえて記載してください）。

テーマ：交通不便地対策

豊明市の高齢者（65歳以上）人口は増加傾向にあり、今後はさらに高齢化は加速し、将来的には3人に1人が高齢者となる見込みです。実証実験路線沿線は、高齢者人口割合が20%以上と比較的高く、高齢化する市民ニーズへの対応が急務です。特に、移動に関するニーズは高齢者をはじめとした市民の足の確保として非常に重要であり、第5次豊明市総合計画や第3次豊明市都市計画マスタープランにおいても交通の利便性の向上を目標に掲げています。さらには、現在、豊明市地域公共交通網形成計画を策定中であり、豊明市として新たな公共交通のあり方を検討しているところです。

同路線の始点である名鉄名古屋本線豊明駅（乗降4,800人/日）には、豊明市公共施設巡回バス「ひまわりバス」が結節していますが、1日5本の運行であること、実証実験路線間を移動しようとした場合、直線距離で2.5kmしか離れていないにも関わらず、最大で1時間40分ほど要します。このため、駅利用者は、家族の送迎による移動が主となっています。更には、同地域にはスーパー等もないことから、高齢者のお出かけには自動車が必要不可欠な地域となっています。しかしながら、近年では高齢者ドライバーによる交通事故発生件数も増加しており、高齢者の自動車利用から公共交通利用への転換が必要

であると考えています。

このような背景のもと、平成28年度自動走行実証推進事業に応募させていただき、同路線を実証エリアとしてご活用いただきました。実証前に事前通知等を行ったこともあり、同路線沿線での自動走行に対する問い合わせが多く、市民にとっても関心のあるものとなっております。平成29年度は、同路線での実現の可能性を更に高めるべく実証を行い、交通不便地域の解消と合わせ、豊明駅の利用促進、駅周辺の活性化及び高齢者の生活の向上など、様々な問題解決の糸口としていきたいと考えております。また、同路線の先には、県道名古屋岡崎線が通っており、豊明－刈谷間の陸橋建設も予定されていることから、将来的には、同路線を刈谷ハイウェイオアシスまで延伸したいという構想もあります。このため、自動走行が実現する際には、公共交通網形成計画内においても新たな交通形態として位置付けるとともに、市民の移動の足として活用したいと考えております。

○ 実証実験実施場所、ルートの詳細

1 ルート（起点→終点）

豊明駅前ロータリー→小所老人憩いの家

2 ルート（地図）



▲ 信号のある交差点

3 地理条件（既存のバスルートの有無、運行本数や地域の状況等を記入）

- ・ 終点の小所老人憩いの家の周囲半径 300m には、約 500 人、181 世帯が居住しており、同地域の高齢者人口割合は 25% 以上と、特に高齢者割合が高い地域となっています。
- ・ 当該区間には、本市のコミュニティバスが運行していますが、豊明駅から小所へ向かうには、市役所及び文化会館を経由して約 1 時間 40 分を要します。そのため、豊明駅からの利用者が少ない状況です。
- ・ 当該区間については、刈谷市を結ぶルートであることを除き、他地域からの流入はありません。
- ・ 既存の民間路線はなく、利害が込み合うことはありません。

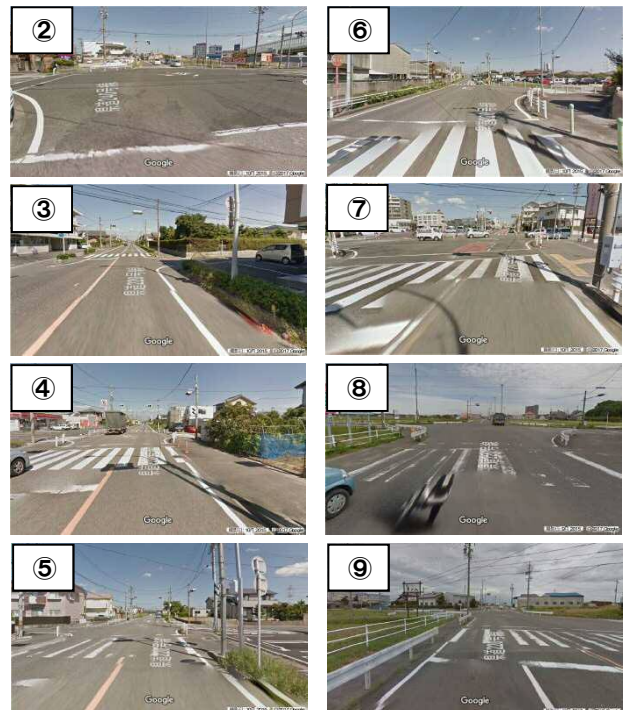
4 道路条件（募集要項も参照のこと）

項目名	内容
路線距離	片道約 2.5 km
車線数	片側 1 車線
道路構造	歩車分離。勾配有。
道路種別	県道阿野名古屋線
トンネル、踏切	ともに無
交通量	全体的に少ないが、夕方 4 時以降に混雑。
交差点	信号のある右左折する四差路 6 か所 信号のある丁字路 1 か所 歩行者専用信号 1 か所
起点・終点	起 点：豊明駅 終 点：小所老人憩の家 駐停車場所：豊明花き市場駐車場。モニター調査実施場所の確保可能
その他特記事項	近隣に学校があり、児童生徒の登下校ルートになっている。

5 写真



(1) 道路の様子



(2) 起点、終点場所（駅、公共施設等）

○起 点



①豊明駅ロータリー

○終 点



⑩小所老人憩いの家

○車両待機場所



⑪豊明花き市場駐車場

6 高精度3Dマップの有無

⑦

7 貴自治体における自動走行に関連した独自の取組（実績、平成29年度の前定・予算措置状況等）

【実績】

- ・平成28年度愛知県自動走行実証推進事業に係る実証実験エリアに「豊明駅－小所老人憩いの家」が選定。

8 その他参考資料

平成29年 2月22日

平成29年度 自動走行実証推進事業への応募申請書

	市町村名	豊明市
連絡先	部署名	行政経営部 とよあけ創生推進室
	担当者役職・氏名	主査 近藤 尚幸
	電話番号	0562-92-8362
	FAX番号	0562-92-1141
	メールアドレス	sousei@city.toyoake.lg.jp

○ 本事業への応募理由

本事業への応募理由、狙い等について、自動走行システムへの期待やそれを活用することにより解決すべき行政課題を含めて記載してください。併せて、実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等も記載してください（今年度実施した地域におかれては、その点も踏まえて記載してください）。

テーマ：観光振興対策及び交通不便地対策

豊明市には、桶狭間古戦場伝説地や高德院、曹源寺など、織田信長や今川義元が残した歴史的な一戦である「桶狭間の戦い」にまつわる史跡が多数存在します。特に桶狭間古戦場伝説地においては年間6万人以上の来訪者があり、観光地としての豊明市の魅力のひとつとなっています。また、平成28年3月より「大金星のまちとよあけ」と銘打ち、歴史・伝統のPRに力を入れています。

現時点では、それら各史跡や観光地への移動手段として、名鉄バスや豊明市のコミュニティバス、タクシーが利用されていますが、今回応募する実証実験路線地域においては、名鉄バスは走っておらず、コミュニティバスについては、路線が複雑であることや本数が少ないということから非常に分かりづらく、来訪者の足としての活用が極めて低いというのが現状です。

さらに、実証実験路線沿線は高齢化率も高く交通不便地域であり、平成28年度に実施された地域公共交通に関するアンケートにより、同じく実証実験路線沿線にあるスーパーへの委動需要があるとの結果が出ていることから、観光振興と併せて、交通不便対策としても活用できるのではないかと考えています。

■バスで行きたい施設（市民アンケートより抜粋）

順位	栄小学校区	順位	舘小学校区
1	アオキスーパー前後店	1	アオキスーパー前後店
2	コープあいちとよあけ店	2	藤田保健衛生大学病院
3	名鉄前後駅	3	豊明市役所
4	藤田保健衛生大学病院	4	豊明市立図書館
5	ピアゴ豊明店	5	名鉄前後駅

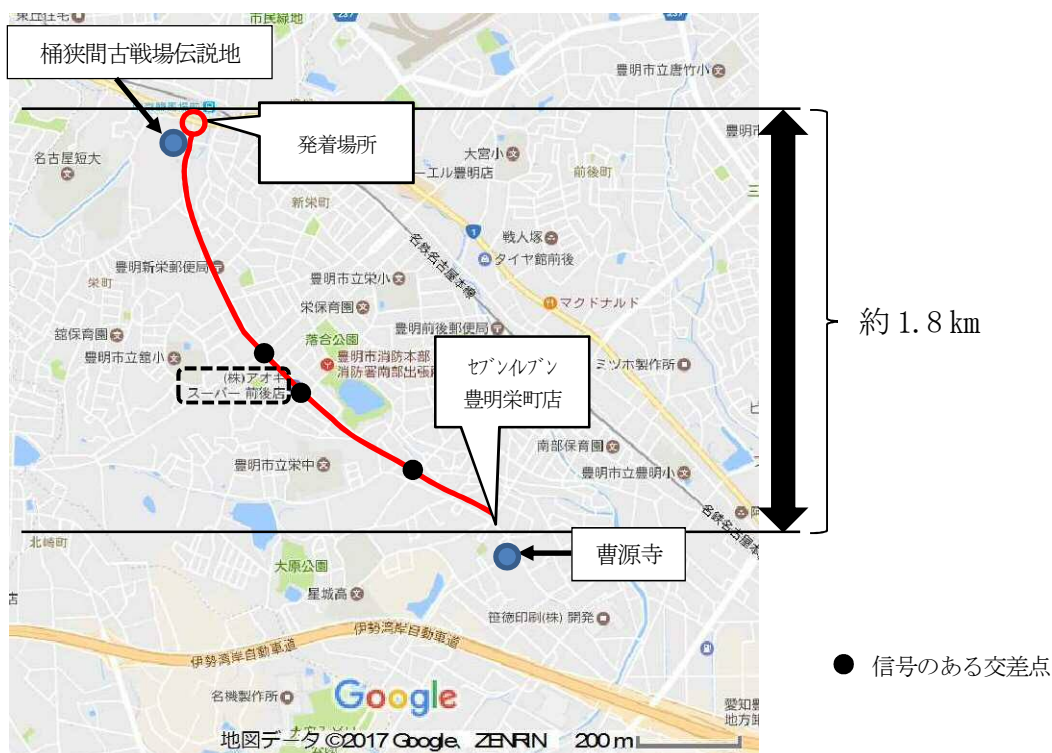
このため、応募地域での自動走行車による交通確保は、交通不便地域の解消と併せ、市内に点在する観光資源を自動走行車により繋ぎあわせることで、「豊明市観光周遊ルート」として、市外ないし県外に大きくPRできるものと考えています。

○ 実証実験実施場所、ルートの詳細

1 ルート（起点→終点）

桶狭間古戦場伝説地・高德院→セブンイレブン豊明栄町店

2 ルート（地図）



3 地理条件（既存のバスルートの有無、運行本数や地域の状況等を記入）

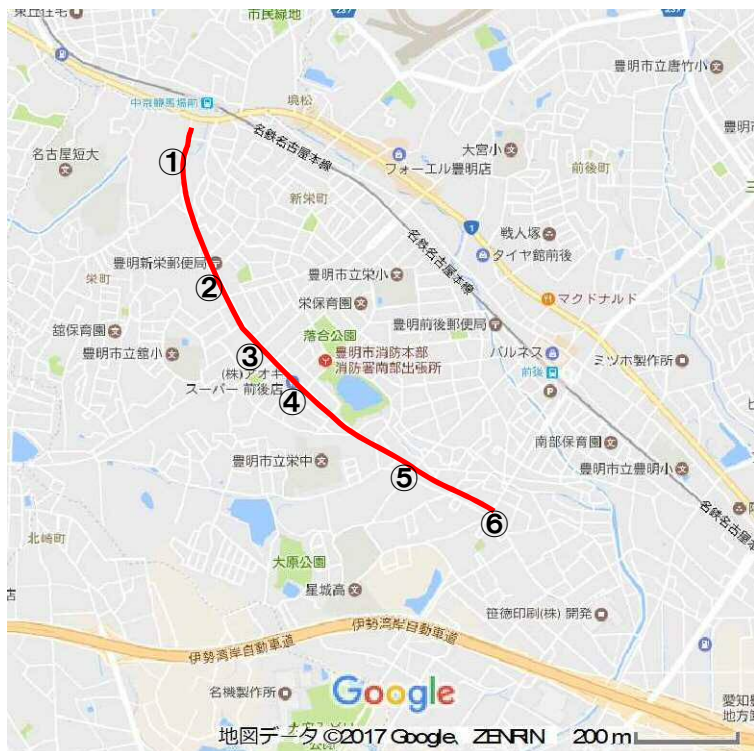
- ・当該区間には、本市のコミュニティバスが運行していますが、この実証実験応募区間の移動は4～5分ほどですが、コミュニティバス路線は様々な地区を経由するため、約15分もの時間を要します。そのため、観光の足としての利用は難しいのが現状です。

- ・当該区間については、他地域からの流入はありません。
- ・既存の民間路線はなく、利害が込み合うことはありません。

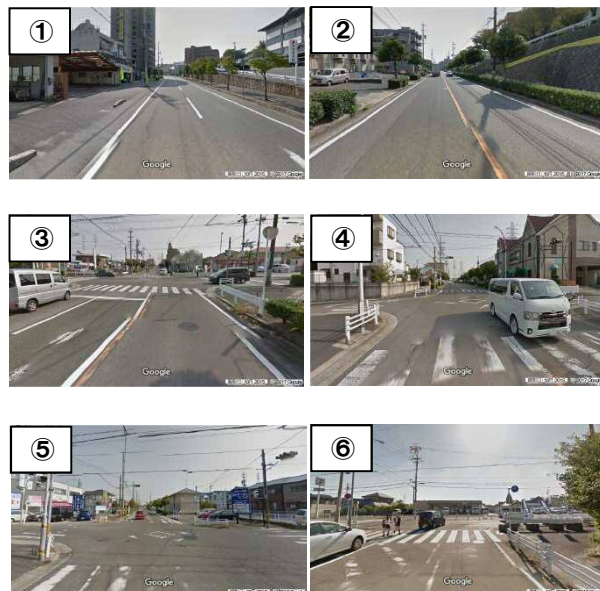
4 道路条件（募集要項も参照のこと）

項目名	内容
路線距離	片道約 1.8 km
車線数	片側 1 車線
道路構造	歩車分離。勾配有。
道路種別	市道南館西大根線
トンネル、踏切	ともに無
交通量	全体的に少なく、普段渋滞は発生しない。
交差点	信号のある右左折する四差路 3 か所、丁字路 1 か所
起点・終点	起点：高德院（駐車場所の確保可能） 終点：セブンイレブン豊明栄町店
その他特記事項	近隣に学校があり、児童生徒の登下校ルートになっている。

5 写真



(1) 道路の様子



(2) 起点、終点場所（駅、公共施設等）

○起点



桶狭間古戦場伝説地・高德院

○終点



セブンイレブン豊明栄町店

6 高精度3Dマップの有無

⊖

7 貴自治体における自動走行に関連した独自の取組（実績、平成29年度の予定・予算措置状況等）

【実績】

- ・平成28年度愛知県自動走行実証推進事業に係る実証実験エリアに「豊明駅一小所老人憩の家」が選定。

8 その他参考資料

- ・「大金星のまち とよあけ」愛知県豊明市観光マップ